

# コープきんき

コープきんき事業連合は、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・パルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。

## 第40号

発行/2011年4月30日・通巻40号  
生活協同組合連合会  
コープきんき事業連合  
〒532-0011  
大阪市淀川区西中島5丁目  
13番9号 新大阪MTビル1号館  
TEL06-6838-4556

発行責任者/元木 勲  
発行事務局/理事会室  
e-mail: info@kiniki.coop

3月11日に発生した東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
コープきんきは、日本生協連・会員生協と連携し緊急支援物資を被災地にお届けしてまいりました。引き続き、被災地の復旧・復興に向け、支援に努めてまいります。

コープきんきで取り扱っている商品を生産・加工しているお取引先においても、今回の大地震・津波により甚大な被害を受けています。

コープきんきでは、被災を受けたお取引先をお見舞いに伺っています。

お取引先名	県・地域	被災状況	主な取扱商品
阿部善株	宮城県・塩釜市	工場被害	おでんセット等の練製品
ささ圭	宮城県・名取市	工場全壊	笹かまぼこ等の練製品
日水女川工場	宮城県・女川町	工場全壊	弁当用水産加工品
マルハニチロ仙台工場	宮城県・石巻市	工場全壊	春巻、弁当用水産加工品
ヤヨイ食品気仙沼工場	宮城県・気仙沼市	工場全壊	グラタン
(株)アマタケ	岩手県・大船渡市 岩手県・陸前高田市	大船渡工場 浸水 高田工場 施設流出	合鴨、鶏肉、畜肉加工品
(有)船越シーフーズ	岩手県・山田町	工場全壊	骨取り秋鮭切身
阪神低温山田工場	岩手県・山田町	工場全壊	イカスティック
(株)キョーエイ	岩手県・宮古市	工場全壊	数の子の加工
マルダイ長沼	宮城県・石巻市	工場ほぼ全壊	めかぶ
スイシン	宮城県・石巻市	工場全壊	銀鮭
全漁連石巻工場	宮城県・石巻市	工場全壊	さんま原料
ぜんぎょれん八戸食品	青森県・八戸市	工場浸水	しめさば
旬の味産直センター	千葉県多古町	出荷制限品目発生	さつまいも、人参、ごぼう
近代有機農業研究会	茨城県八千代町	出荷制限品目発生	キャベツ、レタス、ブロッコリー
北浦有機事業協同組合	茨城県行方市	出荷制限品目発生	インゲン、かぶら、じゃがいも
(株)ジェイラップ	福島県須賀川市	事務所損傷、 出荷制限品目発生	きゅうり、水菜

### 「東日本大震災復興支援募金」の取り組み

コープきんきでは、職員・定時職員・派遣職員を対象に募金活動に取り組みました。また、お取引先にもご協力をお願いし、募金箱を商談コーナーに設置しました。

3月29日(火)～4月4日(月)の期間に207,540円の募金が集まりました。募金は、日本生協連が管理する『東北地方太平洋沖地震の被災者を支援する募金(略称:東北被災者支援募金)』に振り込みさせていただきました。

### CONTENTS

- 東日本大震災支援のとりくみ ..... p1
- 第8回通常総会の案内 ..... p2～p3
- コープきんき虹の会全体研修会 ..... p4
- くらしのパートナー組合員懇談会のとりくみ ..... p5
- エグゼクティブ・ワークショップ開催 ..... p6～p7
- 2010年度事業到達 ..... p7
- 商品の紹介/組合員の声の実現 ..... p8

### 商品の紹介

コープきんきで取り扱っている商品を紹介いたします。

## エリア共同開発商品の新規開発商品を紹介いたします。

商品名/規格	特徴	発売時期
COOP 野菜の旨煮 80g	「煮物惣菜シリーズ」の追加開発商品。 ●6種類の具材(人参、れんこん、こんにゃく、竹の子、ごぼう、椎茸)を炊き上げた野菜の旨煮です。	11年4月～
COOP さつまいもの甘煮 90g	「煮物惣菜シリーズ」の追加開発商品。 ●さつまいもの風味を生かし、ほどよい甘さに炊き上げたお惣菜です。	11年4月～
COOP 衣サクサク やわらかとんかつ 4枚入(360g)	「衣サクサクやわらかとんかつ(1枚規格)」をエリア共同開発商品として新たに4枚規格を開発しました。 ●厚切りカットの豚モモ肉にサクサクのパン粉をつけました	11年4月～
COOPべんりな 合わせ酢 500ml	既存のCOOPべんりなあわせ酢を統合し関西風の甘めで開発しました。 ●お酢に砂糖とだしを配合した便利な「合わせ酢」 ●そのままかけるだけで、酢の物、マリネ、甘酢漬けなどのお酢料理が簡単に作れます(使い勝手のよいペット容器です)。	11年4月～

COOPべんりな合わせ酢 500mlは、組合員の声で実現した商品です。

### 組合員の声の実現

毎月、寄せられた声に基づき、コープきんき内部で「声の実現委員会」を開催して、実現のための検討を行っています。

#### 1) 食品での実現事例(1月～3月分)

商品名	「声」の内容	対応の方向性
ちょっと小さな生餃子	主原料の肉の産地が分かりません。肉は何度も問題を起こしているのですからせめて産地くらいは明記して欲しいです。	「産地表示」につきましては、3月3日より「主に北米産の豚肉使用」表示をいたします。また他の商品についてもできる限り表示をしていくようにいたします。
べんり酢	通常の1ℓは多いので少量タイプの企画をお願いします。	少量ペットボトルタイプでの開発を行いました。組合員さまによる味のモニターアンケートの結果により、4月2回「COOPべんりな合わせ酢500ml」がデビューしますので、是非お試し下さい。
プレーンヨーグルト 500g	はじめて利用しましたが、容器がつかんだ時にとてもやわらかく(他のこのタイプは容器をつかんでもしっかり持てるくらいかたい)つかみにくい。強くにぎった時、中身が口から飛び出してしまいました。すぐ持ちづらい。	ご要望の「プレーンヨーグルトの容器の改良」につきましては、3月1日より紙容器をプラスチック容器に変更させていただきます。容器をプラスチックに変更することにより、強度の改善を図ります。

#### 2) 非食品での実現事例((1月～3月分)

商品名	「声」の内容	対応の方向性
COOP Kソフト(本体)	いつも詰替用ばかりの商品です。昔から「Kソフト」を利用しています。時々詰替でない本体の商品を入れて下さるようお願いします。(今年度はこれまでに累計5件リクエストいただきました)	ご利用が極めて少なかったためにご案内を休止しておりましたが、組合員様のお声から企画の見直しをすすめ、5月4日より再開させていただきます(企画回数は年間2～4回程度にさせていただきます)。
COOP 素材派せっけんボディーソープ	「COOPせっけんシャンプー」「COOPせっけん用コンディショナー」同じ時に企画してほしい。毎回、探すのも大変だし、同じ時に横に掲載してくれると注文がしやすいです。	今回のご提案をうけて、5月1回からとなりますが、同時企画を予定しております。

# 第8回通常総会の案内

生活協同組合連合会コープきんぎ事業連合の第8回通常総会が6月11日(土)千里阪急ホテルで開催されます。

総会では、2010年度の事業報告・決算報告・剰余金処分案の承認、2011年度事業計画・収支予算案の決定など、生協の運営に関する基本的な事項を決定します。

## 第1号議案

### 2010年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告

《1、品質保証体系の再構築・ブランドの再形成》

①新たな品質保証の実践と継続的な改善・強化

特定原料の点検の強化や品質管理上重要な

「取引先管理」をすすめ、苦情件数を削減しました。予兆情報の管理、農産品の品質改善にとりくみました。

②商品検査センター、コープ・ラボの開設

7月16日、商品検査センター、コープ・ラボを開設し、生協として実施する商品検査の水準を質・量ともに向上させました。

③品質保証のとりくみに関わる広報・リスクコミュニケーションの推進

8月よりホームページで検査結果の報告をスタートさせました。

2つの商品案内を基本とします。

「パートナープラス」では、季節や歳時に合った商品企画を充実します。

②品揃え充実のとりくみ

商品構成の見直し、世代別品揃えの強化、生鮮・日配分野の品揃えの強化、日用消耗品群の強化をすすめます。

③くらしを守るとりくみ

「くらし応援」企画などの価格対応をすすめます。コープベーシック商品の宣伝を強化します。

④環境問題に配慮した商品のとりくみと産直事業商品の推進

環境配慮商品の普及、COOP洗剤の普及、共通産直産地の拡大をすすめます。

《2、商品開発・商品調達》

①商品開発・調達力強化

きんぎエリア共同開発商品の全面的な見直し開発、留め型商品(オリジナル商品)の展開の拡大、東日本大震災への対応、生鮮原料の一括調達の拡大、年間数量計画にもとづく調達力の強化をすすめます。

②組合員参加と事業広報の強化

商品モニターの拡大をはじめ、商品事業への多様な形態による組合員参加を質・量とも拡大します。商品の魅力や価値、組合員参加の事業広報を強めます。

《3、品質保証》

商品検査センター、コープ・ラボの機能を

《2、宅配事業》

供給高・荒利益高・世帯利用高とも予算を達成できませんでした。供給高は前年を維持しましたが、荒利益高・世帯利用高は前年を下回りました。

食品事業

週当たり利用金額別の動向では、週8千円以上利用の組合員が減少する傾向が顕著となりました。

10月1回から商品案内の紙面を大幅にリニューアルし、供給高やGPRの改善につながりました。

非食品事業

日用消耗品の利用が大きく伸長しました。非食品の利用人数は前年比102.6%と伸長しました。

商品案内を3部から2部に集約しました。

《3、インターネットやギフト事業》

コープきんぎで独自に構築した新しいインターネット共同基盤へ移行しました。

5月の母の日ギフトから、ギフト事業の共同化を開始しました。

《4、店舗事業》

宅配事業と連携して取引先を統一し、仕入条件を改善しました。日配分野・日用雑貨分野の共同仕入の準備をすすめました。

《5、商品開発・商品調達》

生鮮原料の新たな調達ルートを開拓し、牛肉コマ

活用して、商品の安全と品質の向上をすすめます。農産品の品質改善をすすめます。

《4、インターネットやギフト事業》

新しいインターネット共同基盤の安定稼働をすすめます。さらに、使い勝手の改善、コスト効率の改善にとりくみます。

ギフト事業の着実な伸長を図ります。

《5、店舗事業》

共同仕入、共同企画、会員生協対応をすすめます。

第3号議案 役員選任の件

全区域分理事 3名、会員区分理事 14名、全区域分監事 5名の選任を行ないます。

第4号議案 役員報酬決定の件

役員の間報酬総額を議決します。

第5号議案 役員退職慰労金支給の件

第6号議案 議案議決効力発生の件



採決の様子



総会の様子

切れ原料・紅鮭・秋鮭などに続き、10月より豚肉切落としとホタテ貝柱の一括買取りを開始しました。リスタMD商品として、新たにトマト缶、ホッケ、カラスガレイ、ブリ、中国産うなぎの開発をすすめました。

第2号議案

2011年度事業計画・収支予算案 決定の件

基本方針

「Step up(ステップアップ)きんぎ」を継続します。コープ商品の開発・改善の強化をはじめ、組合員の「ふだんのくらし」に役立つ宅配事業のマーケティング改革が最重点課題となります。

また、東日本大震災対応を含めて商品調達の重点的にすすめることが、重要な課題です。

《1、宅配事業》

①売場づくり強化のとりくみ、見やすく利用しやすい売場の実現

食品事業

引き続き、商品案内の紙面改善にとりくみます。商品の良さや特徴、開発プロセスなどの商品情報、上手な使い方、宅配の便利な活用方法など、情報提供を強化します。

「自動注文システム」「いつでも注文システム」の運用の共同化を開始します。

非食品事業

「くらしのパートナー」「パートナープラス」の

## コープきんぎ事業連合第8回通常総会開催についての公示

定款第46条にもとづき、下記の通り、第8回通常総会を開催します。

記

- |       |   |
|-------|---|
| 1. 日時 | 2011年6月11日(土)午後1時～3時20分   |
| 2. 会場 | 千里阪急ホテル(〒560-0082 豊中市新千里東町2丁目1番D-1号)  |
| 3. 議案 | 第1号議案 2010年度事業報告、決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告<br>第2号議案 2011年度事業計画・収支予算案決定の件<br>第3号議案 役員選任の件<br>第4号議案 役員報酬決定の件<br>第5号議案 役員退職慰労金支給の件<br>第6号議案 議案議決効力発生の件 |

2011年3月28日

生活協同組合連合会コープきんぎ事業連合  
理事長 元木 勲

# コープきんき虹の会全体研修会を開催しました。

コープきんき虹の会は、2011年2月24日、ホテル阪急インターナショナルで全体研修会を開催しました。当日は、414のお取引先とコープきんき役員合わせて681名が参加しました。

消費者支援機構関西(KC's) 副理事長 片山登志子弁護士をお招きし、「企業と消費者の相互理解と信頼構築のために」～問われている双方向コミュニケーション～をテーマに講演をいただきました。

- 講演では
- 『①企業と消費者の関係は大きく転換し始めている』こと
  - 『②社会や市場の変化を背景に企業は消費者視点を求められている』こと
  - 『③「安全安心な市場」「良質な市場」の実現こそが新たな公共目的』となっていること
  - 『④相互理解と信頼構築のためには双方向コミュニケーションが不可欠』であることについてお話をいただきました。

コープきんき門脇専務理事より、2010年度のまとめと2011年度の基本方針が報告されました。



全体研修会の参加者



コープきんき虹の会 会長 日本ハム㈱ 小林社長



講演 消費者支援機構関西(KC's) 副理事長 片山登志子氏

部会の活動:虹の会では部会毎に学習交流会を行なっています。

部会名	開催日	講演・研修
農産・米	2010年11月24～25日	コウノトリを野生に戻す環境作りのための「コウノトリを育てるお米」を学ぶ
水産	2011年3月4日	コープきんき水産MD改革
畜産	2010年11月24日	「元気の出る意識改革」 吉川 隆久氏の講演
日配冷食	2010年11月12日	「心ゆたかに生きる」 南蔵院住職 林 覚乗氏の講演
食品	2010年11月2日	「実践的企業経営論」 元はとバス社長 宮端 元氏の講演
菓子・飲料	2010年12月2日	「私たちが守っていく大切なもの」 日本テトラパック株式会社 早谷川氏・金井氏の講演
家庭用品	2010年10月29日	「クロマグロの完全養殖事業について」 近畿大学水産研究所 所長 村田 修氏の講演
サービス	2010年11月10日	「事業継続計画(BCP)策定について」 NKSJ・リスクマネジメント 古宇氏の講演

## くまののパートナー

### 組合員懇談会

くまののパートナー組合員懇談会より

3月10日おさかバルコープ本部にて、各会員生協(北陸含む)の組合員、職員、お取引先様を合わせて70名の参加で開催されました。

今月のモニター商品は、「シンプルラボ」、「(仮称)鮮度保持袋」「家族のスケジュールカレンダー/ミニカレンダー/手帳」の3品です。それぞれの特徴や使い方をメーカーの方から説明していただきました。

商品学習会では、上手な洗濯の仕方を中心に「洗剤の学習」を行ないました。

分散会では4つのグループに分かれて、それぞれ「トイレットペーパー/ティッシュペーパー」について、「発熱素材肌着/ホームウェア(ヒートウォーム)/割烹着」について、「タオル・ボディタオル」について、「エルベナ薬用美白クリームの使用感」について、ご意見をいただきました。また、商品案内チラシの変更について、ご意見をいただきました。



### 「くまののパートナー組合員懇談会」では、お取引先を訪問しての商品学習会や工場見学会のとりくみを進めています。

#### コープ洗剤工場見学会を行いました

2011年2月23日(水)コープ洗剤を製造している奈良県御所市の株式会社フェニックス本社工場を見学しました。工場見学会には、組合員14名、職員、お取引先様を合わせて18名が参加しました。

現在、フェニックス本社工場では液体パワーセフターをはじめ、ソフター1/3、ソフターせっけん、の香り、薬用ハンドソープ、ぶくぶくなど約30種類を製造しています。

最初に、「会社概要」及び「コープ洗剤の製造」についてのお話を伺い、その後、液体洗剤、固形せっけんの製造工程を見学しました。

コープクリーン・柱野さまを講師に招き、コープの衣料洗剤の特徴について実験(浸透力テスト、酵素テスト)を交え、界面活性剤、蛍光増白剤、柔軟剤について学習しました。

参加者からは、「原料由来や国産にこだわっていることなど、学習できて商品に自信を持ちました。」「洗剤の汚れ落ち実験を学習できてたいへん良かった。汚れが浮き出て分離したところ、汚れ落ちのメカニズムを目で見て実感できて、楽しく学習できました。」などの感想をいただきました。



コープきんきでは、生協で取り扱う商品に対する組合員の信頼に応えるために商品検査を行っています。

**2011年1月の  
商品検査実施状況**

検査区分		品目数	検体数	自主基準外
新規検査	微生物検査	94	390	3
	食品添加物検査	68	70	0
	輸入加工食品残留農薬検査	13	13	0
	加工食品アレルゲン検査	10	10	0
	加工食品畜種検査	0	0	0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	244	244	1
	NB商品微生物検査	418	418	6
	農産物残留農薬検査	25	25	0
	中国関連食品残留農薬検査	16	16	0
合計		888	1186	10

**2011年2月の  
商品検査実施状況**

検査区分		品目数	検体数	自主基準外
新規検査	微生物検査	145	552	7
	食品添加物検査	59	63	0
	輸入加工食品残留農薬検査	0	0	0
	加工食品アレルゲン検査	0	0	0
	加工食品畜種検査	0	0	0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	204	204	0
	NB商品微生物検査	396	396	3
	農産物残留農薬検査	21	21	0
	中国関連食品残留農薬検査	0	0	0
合計		825	1236	10

※商品検査の判定は、自主基準に基づいておこなっています。基準外であっても商品の安全性に問題はありません。  
 ※新規商品検査において基準外になった商品は供給を中止しています。  
 ※流通品検査において基準外になった商品は原因調査と対策を確認しています。

**2010年度事業到達**

**宅配事業**



**《宅配 食品事業》**

供給高、荒利益高、世帯利用高とも予算を達成できませんでした。供給高は前年実績を維持しました

	実績	予算	昨年実績	予算比	前年比
供給高 (百万円)	166,392	169,464	166,180	98.2%	100.1%
荒利益高 (百万円)	45,700	46,581	46,224	97.8%	98.9%
利用人数	38,867,070	39,243,386	37,692,064	99.0%	103.1%
世帯利用高 (円)	4,281	4,318	4,409	99.1%	97.1%

注) 数値はコープきんき7会員生協の合計です。

**《宅配 非食品事業》**

供給高は前年実績を維持しました。荒利益高、世帯利用高は前年を下回っています。

	実績	予算	昨年実績	予算比	前年比
供給高 (百万円)	29,339	29,700	29,118	98.8%	100.8%
荒利益高 (百万円)	10,024	10,603	10,290	94.5%	97.3%
非食品利用人数	18,215,110	19,017,274	17,637,738	95.8%	103.3%
非食品世帯利用高 (円)	1,611	1,562	1,651	103.1%	97.6%

注) 数値はコープきんき7会員生協+コープ北陸の合計です。

**店舗事業**

共同仕入部門の供給高 (百万円)

	実績	予算比	前年比
加工食品部門	7,392	97.3%	102.1%
菓子部門	2,721	98.0%	104.6%



**eフレンズ登録会員数**

	実績	計画	計画比	前年比
登録会員数 (人)	281,304	301,390	93.3%	109.7%



**品質保証のとりくみ**



**エグゼクティブ・ワークショップを開催しました。**

2011年3月15日、日本HACCPトレーニングセンターの協力を得て「食品企業経営者のためのエグゼクティブ・ワークショップ」を開催しました。  
 当日は、お取引先11社12名の企業経営者にご参加いただき、コープきんき参加者6名を含め全体で30名の参加で開催しました。  
 食品企業が抱えるリスクは非常に幅広く、時として企業存続に関わる事例に直面

することがあります。これらを防止し、食品安全性確保と消費者信頼性確保のためには、HACCP等のオペレーション管理だけでなく、経営者のコミットメントのもと内部統制やコンプライアンス、消費者コミュニケーション等が強く求められます。  
 4つのグループに分かれて、「製品及び提供サービスの課題」「企業経営(業務プロセス)の課題」「経営資源の提供の課題」について、それぞれの「問題点」洗い出し、改善のための具体策、企業トップの役割をシミュレーションで学びました。  
 異業種の企業トップの方が、それぞれの立場から意見を出し合い、異なる視点でのワークショップをする中で、企業としてどう対応していくのかを「気づく」ものとなりました。  
 通常それぞれの各部門責任者の方が、担っていることを通じて、食品の事故防止、事故発生後の仕組みづくりなど、必要性を強く認識することができました。

